

2022年度

事業報告書

自 2022年4月1日
至 2023年3月31日

2022年度 団体概要

特定非営利活動法人
日本ワールドゲームズ協会

1. 目的

ワールドゲームズの理念に則り、多種多様なスポーツを国民に普及し、スポーツ愛好者の増大を図り、選手の育成とレベル技術向上を図るとともに、スポーツを通じて国民をはじめ、世界の人々の健康増進と世界平和に寄与することを目的に以下の事業を実施する。

2. 事業

- (1) 国際ワールドゲームズ協会 (IWGA) 及び国際関連組織との連携
- (2) ワールドゲームズに関する普及・啓発
- (3) ワールドゲームズ関連の国内行事への参画
- (4) スポーツの国際交流の推進
- (5) 国際的なスポーツ問題の調査研究

3. 会員

ワールドゲームズの振興を支援する個人及び団体

〔正会員〕29団体 〔準会員〕15団体 〔支援会員〕4団体 計48団体 (詳細P.4参照)

4. 役員

(1) 理事：15名 (任期2年：2022年7月1日～2024年6月30日)

監事：2名 (任期2年：2022年7月1日～2024年6月30日)

会長	赤木 恭平	(公財) 日本オリンピック委員会 名誉委員
副会長	渡邊 一利	(公財) 笹川スポーツ財団 理事長
執行理事	大塚 眞一郎	(公社) 日本トライアスロン連合 専務理事 ワールドトライアスロン連合 副会長
		(公財) 日本オリンピック委員会 国際委員会 委員
	師岡 文男	(一社) 日本フライングディスク協会 会長 世界フライングディスク連盟 理事 国際ワールドゲームズ協会 前理事
	吉澤 俊治	(一社) 日本水中スポーツ連盟 副会長 世界水中スポーツ連盟 理事
	吉田 進	(特非) 日本パラ・パワーリフティング連盟 選手強化委員長
理事	川原 貴	(公社) 日本アメリカンフットボール協会 理事 (一社) 全日本テコンドー協会 会長
	清宮 邦雄	(一社) ワールド スケート ジャパン 顧問
	栗原 茂夫	(公財) 全日本空手道連盟 副会長
	小林 伸輔	(一社) 共同通信社 編集局 企画委員
	齋藤 良太郎	(公財) 全日本ボウリング協会 専務理事
	滝川 哲也	(株) 時事通信社 編集局 解説委員
	南 和文	(公財) 日本相撲連盟 会長 国際相撲連盟 副会長・事務総長 (公財) 日本オリンピック委員会 名誉委員
	宮城島 眞知子	(公社) 日本スカッシュ協会 前常務理事
	森岡 裕策	(公財) 日本スポーツ協会 専務理事
監事	川地 政夫	(公財) 日本ライフセービング協会 事務局長
	寺尾 靖世	日本マウンテンバイク協会 理事・事務局長

2022 年度 事業報告

特定非営利活動法人

日本ワールドゲームズ協会

1. 事業の成果

2022 年度は、7 月 7 日から 17 日までアメリカ合衆国・バーミングハム市（アラバマ州）で第 11 回ワールドゲームズが開催された（1981 年第 1 回サンタクララ大会以来、約 40 年ぶりのアメリカ開催）。東京オリンピック・パラリンピック競技大会同様、新型コロナウイルス感染症の影響により一年延期しての開催となったが、99 の国・地域から過去最多となる 3,457 名もの世界最高峰のトップアスリートが集結し、34 競技 223 種目のメダルを目指し、熱戦が繰り広げられた。日本からはアジア最多となる 137 名が 21 競技（公式競技 17、公開競技 4）に参加し、過去最多の 33 個のメダル（金 10 個、銀 11 個、銅 12 個）を獲得するなど目覚ましい活躍があった。

今大会、総勢 200 名を超える日本選手団が、円滑かつ安全に大会に参加できるよう、外務省、スポーツ庁、駐日米国大使館、現地日本国総領事館、日本オリンピック委員会などから様々な協力を得、日本スポーツ振興センターからは渡航費用の助成支援を受け、ファイテン(株)からは初の日本代表ウェアの提供があった。メディア各社からは連日日本選手の活躍が報道され、日本国内においてワールドゲームズを広く周知する契機となった。

また今大会中には、国際ワールドゲームズ協会（IWGA）と当協会（JWGA）における連携協定（MOU）の調印が行われ、ワールドゲームズの普及に向けたプロモーション活動の他、ワールドゲームズを通じた世界平和の推進に向け、今後より綿密に連携して取り組む旨、合意された。当協会の長年にわたる活動が評価され、MOU 締結という一つの形となったことは大きな成果である。

以上、2022 年度はワールドゲームズの開催年に伴い、関係者との大会情報の共有、IWGA との情報交換、大会参加者の安全確保、渡航費用の軽減に向けた折衝・調整・精算、協賛企業の獲得、記者発表並びに日本選手団壮行会の開催をはじめとする国内プロモーションなど、JWGA 加盟団体及び関係諸団体と協力・連携し、組織運営並びに諸業務の遂行に努めた。（2022 年度事業計画に掲げた事業方針（目標）は達成できたものと評価する。）



2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象者 範囲人数	支出額
ワールドゲームズに関する普及・啓発	<p>「ワールドゲームズに関する情報の収集及び提供による普及・啓発」</p> <p>4年に一度の大会を契機に、日本国内においてワールドゲームズの認知度を高められるよう、JWGA 会員団体及び関係組織等と連携し、ワールドゲームズ及び各競技の周知啓発を図る。</p> <p>1. ワールドゲームズに関する広報(情報の収集・発信)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・TWG2022 日本選手団記者発表・壮行会の開催 ・TWG2022 大会報告書の製作・配付 (toto 助成事業) ・広報ツールの製作・配付(概要冊子・チラシ) 等 ・ウェブサイトの運営 等 	<p>通年</p> <p>6/21</p>	全国		一般市民 競技団体 報道機関他	(千円) 13,065
スポーツの国際交流の推進	<p>「国際ワールドゲームズ協会等、国際機関との交流」</p> <p>国際ワールドゲームズ協会 (IWGA) との連絡を密にし、各国のスポーツ団体、国際スポーツ諸団体との交流を図る。</p> <p>1. IWGA、各国のスポーツ団体、国際スポーツ団体等との交流・連携</p> <p>2. 国際会議への出席</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IWGA 年次総会 (ハイブリッド開催) <p>3. ワールドゲームズ大会派遣支援 (スポーツ振興基金助成事業)</p>	<p>通年</p> <p>5/19</p> <p>7/7~17</p>	<p>全国</p> <p>スペイン・マドリード</p> <p>アメリカ・アラバマ州・バーミングハム</p>		<p>会員団体 競技愛好者 他</p> <p>JWGA 関係者 4 競技/4 名</p> <p>21 競技/137 名</p>	(千円) 56,715

[参考] 特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会 会員一覧

【正会員】 29団体

- 1 公益財団法人合気会
- 2 公益社団法人全日本アーチェリー連盟
- 3 公益社団法人日本カヌー連盟
- 4 公益財団法人全日本空手道連盟
- 5 日本キャスティング協会
- 6 一般財団法人日本航空協会
- 7 一般社団法人日本サーフィン連盟
- 8 公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
- 9 一般社団法人全日本柔術連盟
- 10 特定非営利活動法人日本水上スキー・ウエイクボード連盟
- 11 一般社団法人日本水中スポーツ連盟
- 12 公益社団法人日本スカッシュ協会
- 13 公益財団法人日本相撲連盟
- 14 公益財団法人日本ソフトボール協会
- 15 公益財団法人日本体操協会
- 16 公益社団法人日本ダンススポーツ連盟
- 17 公益社団法人日本パワーリフティング協会
- 18 公益財団法人日本ハンドボール協会
- 19 公益社団法人日本ビリヤード協会
- 20 公益社団法人日本武術太極拳連盟
- 21 一般社団法人日本フライングディスク協会
- 22 一般社団法人日本フロアボール連盟
- 23 公益社団法人日本ペタンク・ブル連盟
- 24 公益財団法人全日本ボウリング協会
- 25 公益社団法人日本ボディビル・フィットネス連盟
- 26 公益財団法人日本ライフセービング協会
- 27 公益社団法人日本ラクロス協会
- 28 一般社団法人ワールド スケート ジャパン
- 29 公益財団法人笹川スポーツ財団

【準会員】 15団体

- 1 公益社団法人日本アメリカンフットボール協会
- 2 一般社団法人JAWA日本アームレスリング連盟
- 3 公益社団法人日本エアロビック連盟
- 4 日本オーケーゴルフ協会
- 5 一般社団法人全日本空道連盟
- 6 一般社団法人日本いすラグビー連盟
- 7 公益財団法人日本ゲートボール連合
- 8 一般社団法人日本健康麻将協会
- 9 国際スポーツチャンバラ協会
- 10 公益財団法人日本ソフトテニス連盟
- 11 公益社団法人日本ダーツ協会
- 12 公益社団法人日本トライアスロン連合
- 13 一般社団法人日本ドラゴンボート協会
- 14 日本マウンテンバイク協会
- 15 一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会

【支援会員】 4団体

- 1 東京スカイダイビングクラブ
- 2 一般社団法人日本スポーツカイロプラクティック連盟
- 3 公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
- 4 公益財団法人日本レクリエーション協会

2023年3月31日現在 48団体

2022年度事業報告書は、前記のとおり相違ありません。

特定非営利活動法人
日本ワールドゲームズ協会
会長 赤木 恭平

2022年度事業報告書を監査した結果、適正かつ妥当であることを認めます。

2023年 月 日

監事 川地 政夫 ㊟

監事 寺尾 靖世 ㊟

特定非営利活動法人 日本ワールドゲームズ協会

東京都港区赤坂一丁目 2 番 2 号 日本財団ビル 3 階 公益財団法人笹川スポーツ財団内

TEL : 03-6229-5300 FAX : 03-6229-5340 <http://www.jwga.jp/> E-mail: info@jwga.jp